

価格改定のご案内

2026年6月1日

このたび、今後もお客様に一層ご満足いただけるサービスを継続してご提供するため、2026年6月1日より「相対取引」のプラットフォーム利用料について下記の通り価格改定を実施させていただきます。引き続きサービスのさらなる充実・向上に努めてまいりますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■ 価格改定内容について

2026年6月1日より、「相対取引」におけるプラットフォーム利用料が下記の通り変更となります。

プラットフォーム利用料「相対取引」

◇現行 : 0.02 円/kWh(20 円/MWh)

◇改定後 : **0.05 円/kWh(50 円/MWh)**

※下記の項目については変更ございません。

- ・プラットフォーム利用料「公開取引」: 0.05 円/kWh(50 円/MWh)
- ・事務手数料「通常対応」: 1,000 円/取引
- ・事務手数料「即時対応」: 50,000 円/取引

【ご参考】

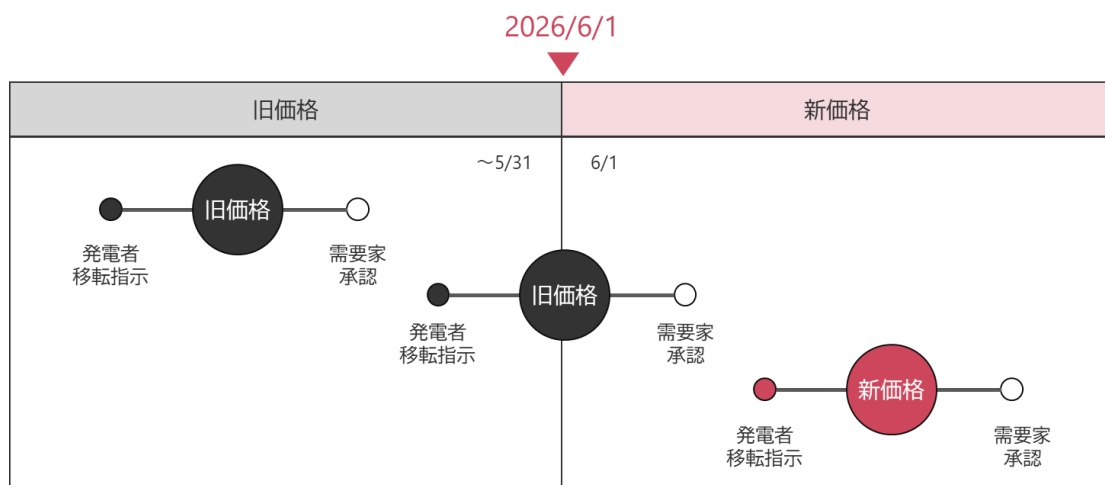
■ 新価格の適用タイミングについて

新価格の適用は、発電者による「移転指示」のタイミングで決まります。

2026年6月1日**より前**に移転指示された取引 → **旧**価格を適用

2026年6月1日**以降**に移転指示された取引 → **新**価格を適用

※ 同じ証書でも、移転指示の日付により適用価格が異なりますのでご注意ください。



■ご留意事項

< 発電者様へ >

相対取引にて販売される場合、移転指示のタイミングによって需要家企業様側に適用される利用料が変わります。

証書の移転時期は需要家・仲介企業様と十分ご調整ください。

今後とも、EneTrack をよろしくお願いいたします。

EneTrack 事務局(SCSK 株式会社)